

第2 茨城県の交通事故

1 県内の交通事故発生状況

(1) 概要

発生件数は平成13年から21年連続で減少し、昭和38年以来58年ぶりに6,000件を下回った。

死者数は80人で前年に比べ4人減少し、統計資料残る昭和22年以降で8番目に少なくなったが、全国順位はワースト第11位と、未だ死亡事故多発県に位置している。

(2) 第1当事者の年齢別発生状況(P31~40参照)

発生件数は「20歳代」が1,107件(前年比-7件、全事故の18.7%)、死亡事故件数でも「20歳代」が20件(全死亡事故の25.3%)と最も多い年齢層となっている。

「高齢者(65歳以上)」は発生件数が1,484件(前年比-21件、全事故の25.0%)、死亡事故件数は18件(前年比-10件、全死亡事故の22.8%)、「青少年(16~24歳)」は発生件数が853件(前年比-32件、全事故の14.4%)、死亡事故件数は9件(前年比±0件、全死亡事故の11.4%)であった。

(3) 月別発生状況(P41~43参照)

発生件数は「12月」(649件)が最も多く、次いで「11月」(558件)の順に多い。

前年比では「5月」(+109件)が最も増加、「2月」(-101件)が最も減少した。

死者数は「12月」(13人)が最も多く、次いで「8月」(12人)の順に多い。

前年比では「6月」(+7人)が最も増加、「11月」(-8人)が最も減少した。

(4) 曜日別発生状況(P44~45参照)

発生件数は「金曜日」(965件)が最も多く、「日曜日」(668件)が最も少ない。

前年比では「土曜日」(+31件)が最も増加、「火曜日」(-57件)が最も減少した。

死者数は「月曜日」(17人)が最も多く、「水曜日」(7人)が最も少ない。

前年比では「月曜日」(+8人)が最も増加、「水曜日」・「木曜日」(各-10人)が最も減少した。

(5) 時間・昼夜別発生状況(P46~47参照)

発生件数は「17~18時」(614件)が最も多く、次いで「7~8時」(500件)の順に多い。

前年比では「17~18時」(+36件)が最も増加、「13~14時」(-75件)が最も減少した。

死者数は「17~18時」(8人)が最も多く、「2~3時」は死亡事故の発生がなかった。

前年比では「14~15時」・「19~20時」(各+4人)が最も増加、「0~1時」・「10~11時」・「20~21時」(各-3人)が最も減少した。

(6) 路線別発生状況(P48~56参照)

発生件数は「市町村道」(2,206件、全事故の37.2%)が最も多く、次いで「県道」(1,675件)、「国道」(1,653件)の順に多い。

前年比では「国道」(-62件)が最も減少した。

死者数は「市町村道」(33人)が最も多く、次いで「県道」(29人)の順に多い。

前年比では「県道」(+6人)が最も増加した。

(7) 道路形状別発生状況(P57~59参照)

発生件数は「交差点」(2,360件、全事故の39.8%)が最も多く、次いで「直線」(2,037件)の順に多い。

前年比では「直線」(-58件)が最も減少した。

死者数は「直線」(27人、全死者の33.8%)が最も多く、次いで「交差点」(24人)の順に多い。

(8) 第1当事者別発生状況(P60~63参照)

発生件数、死亡事故件数とも「普通乗用自動車」(発生件数:2,977件、全事故の50.2%、死亡事故件数:29件、全死亡事故の36.7%)が最も多い。

発生件数の前年比では「普通乗用自動車」(-117件)が最も減少、死亡事故件数では「軽貨物自動車」(+5件)が最も増加、「中型貨物自動車」・「普通貨物自動車」・「歩行者」(各-4件)が最も減少した。

(9) 第1当事者の事故類型別発生状況(P64~69参照)

発生件数は「追突」(2,147件、全事故の36.2%)が最も多く、次いで「出会い頭」(1,581件)の順に多く、双方で全事故の6割以上(62.9%)を占める。

前年比では「人対車両-横断中」(+21件)が最も増加、「車両相互-追突」(-140件)が最も減少した。

死者数は「人対車両-横断中」(20人、全死者の25.0%)が最も多く、次いで「車両相互-出会い頭」(14人)の順に多い。

前年比では「車両相互-出会い頭」(+5人)が最も増加、「人対車両-横断中」(-6人)が最も減少した。

(10) 第1当事者の原因別発生状況(P70~75参照)

発生件数は「前方不注意」(1,869件、全事故の31.5%)が最も多く、次いで「安全不確認」、「動静不注視」、「運転操作不適」の順に多い。

死亡事故件数は「前方不注意」(20件、全死亡事故の25.3%)が最も多く、次いで「運転操作不適」(10件)の順に多い。

前年比では「最高速度」・「一時不停止」(各+4件)が最も増加、「歩行者妨害」(-7件)が最も減少した。

(11) 警察署・市町村別発生状況(P76~101参照)

警察署別の発生件数は「水戸警察署」(745件)が最も多く、次いで「つくば警察署」(548件)、「土浦警察署」(459件)の順に多い。

市町村別の発生件数は「水戸市」(653件)が最も多く、次いで「つくば市」(548件)、「ひたちなか市」(375件)の順に多い。

警察署別の死者数は「古河警察署」(8人)が最も多く、次いで「ひたちなか警察署」・「神栖警察署」・「つくば警察署」(各6人)の順に多い。

市町村別の死者数は「古河市」(8人)が最も多く、次いで「神栖市」・「つくば市」(各6人)の順に多い。

人口千人当たりの発生件数は「五霞町」(2.98件)が最も多く、次いで「土浦市」(2.67件)、「笠間市」(2.53件)の順に多い。

(12) 状態別死傷者数等(P102~111参照)

状態別の死者数は「四輪車乗車中」・「歩行者」(各33人、全死者の各41.3%)、負傷者数は「四輪車乗車中」(5,411人、全負傷者の74.7%)が最も多い。

年齢別死者数では「高齢者(65歳以上)」が46人で最も多く、その状態別は「歩行者」(31人、構成率67.4%)、「四輪車乗車中」(10人)の順に多い。

年齢別負傷者数では「40歳代」(1,354人)が最も多く、その状態別は「四輪車乗車中」(1,148人)が約8割(84.8%)を占めた。

(13) シートベルト着用状況(P112~115参照)

四輪車乗車中の死者33人中、20人(構成率60.6%)が非着用であった。

負傷程度別の着用者構成率は、軽傷(96.5%)、重傷(87.1%)、死亡(39.4%)と、着用者構成率の低下に伴い損傷程度は重くなっている。

(14) 飲酒運転による交通事故(P117~118参照)

飲酒運転による交通事故の発生件数は65件(全事故の1.1%)、死亡事故件数は10件(全死亡事故の12.7%)、死者数は10人(全死者の12.5%)で、死者数の全国順位はワーストであった。

第1当事者の年齢層別死亡事故件数は、「20歳代」が6件で最多であった。

(15) 無免許運転による交通事故(P119~120参照)

無免許運転による交通事故の発生件数は65件(全事故の1.1%、前年比-16件)、死亡事故件数は2件(全死亡事故の2.5%、前年比-2件)であった。

(16) 最高速度違反による交通事故(P121~122参照)

最高速度違反による交通事故の発生件数は14件(全事故の0.2%)と全事故に占める割合は少ない。しかし、死亡事故件数は9件(全死亡事故の11.4%)で、死亡事故の大きな要因となっている。

(17) 子供(中学生以下)が関係した交通事故(P123~127参照)

子供が関係した交通事故の発生件数は「幼児」167件、「小学生」190件、「中学生」197件で、前年比では「幼児」(+7件)、「中学生」(+10件)は増加、「小学生」(-25件)は減少した。

死者は「幼児」が2人、「小学生」・「中学生」は各0人であった。

状態別死傷者数では「幼児」、「小学生」は四輪車同乗中(構成率:幼児82.9%、小学生52.5%)が多く、「中学生」は自転車乗用中(構成率62.2%)が多い。

子供の死傷者数の原因別では、自転車乗用中は「安全不確認」(構成率19.3%)、歩行者は「飛び出し」(構成率17.9%)が最も多い。

(18) 高校生の交通事故(P128~130参照)

高校生が関係した交通事故の発生件数は326件(全事故の5.5%)、死者数は1人(全

死者の1.3%)で、前年比では発生件数(+22件)は増加、死者数(±0人)は同数であった。

状態別死傷者数は、自転車運転中(構成率56.8%)、四輪車同乗中(構成率19.9%)の順に多い。

死者数は、原付運転中が1人であった。

(19) 青少年(16~24歳)の交通事故(P131~134参照)

青少年が関係した交通事故の発生件数は1,655件(全事故の27.9%)、死者数が10人(全死者の12.5%)で、前年比では発生件数(-16件)は減少、死者数(+2人)は増加した。

青少年運転者(原付以上)による交通事故の発生件数は843件(全事故の14.2%)で、平成13年以降21年連続で減少し、統計資料の残る昭和56年以降最少を更新した。

死亡事故件数は9件(全死亡事故の11.4%)で、前年と同数(±0件)であった。

死亡事故の原因別では、「最高速度」(4件、構成率44.4%)、事故類型別では「車両単独-工作物衝突」(4件、構成率44.4%)が最も多い。

(20) 高齢者(65歳以上)の交通事故(P135~137参照)

高齢者が関係した交通事故の発生件数は2,247件で、前年より減少(-60件)、死者数は46人(全死者の57.5%)で、前年より減少(-6人)した。

状態別死者数は、歩行者(31人、構成率67.4%)が最も多く、次いで四輪車乗車中(10人)の順に多い。

高齢運転者(原付以上)による交通事故は、発生件数が1,482件で、前年より減少(-10件)、死亡事故件数は17件(全死亡事故の21.5%)で、前年より減少(-5件)した。

(21) 男女別運転者による交通事故(P138~139参照)

発生件数は男性が約7割(構成率65.4%)、女性が約3割(構成率34.6%)を占めている。

発生件数の前年比は、男性(-29件)、女性(-90件)とも減少した。

死亡事故件数では男性(-4件)は減少、女性(+6件)は増加した。

死亡事故の年齢層別では、男性・女性とも「20歳代」が最も多く、事故類型別では、男性・女性とも「人対車両」が最も多い。

(22) 初心運転者による交通事故(P140参照)

初心運転者による交通事故の発生件数は226件(全事故の3.8%)、死亡事故件数は3件(全死亡事故の3.8%)で、前年比では発生件数(+5件)、死亡事故件数(+1件)とも増加した。

年齢層別の死亡事故件数は、「20歳未満」が2件(構成率66.7%)であった。

(23) 県外居住者による交通事故(P141参照)

県外居住者による交通事故の発生件数は745件(全事故の12.6%)、死亡事故件数は5件(全死亡事故の6.3%)で、前年比では発生件数(+26件)は増加、死亡事故件数(-6件)は減少した。

路線別では「国道」が最も多く、居住都道府県別では「千葉県」、「栃木県」、「埼玉県」、「東京都」の順に多い。

(24) 事業用自動車による交通事故(P142参照)

事業用自動車による交通事故の発生件数は279件(全事故の4.7%)、死亡事故件数は6件(全死亡事故の7.6%)で、前年比では発生件数(+18件)は増加、死亡事故件数(-5件)は減少した。

車種別発生件数では「貨物車」(238件、構成率85.3%)が最も多く、死亡事故件数は全て「貨物車」(6件、構成率100.0%)であった。

路線別では「国道」(構成率44.1%)、「県道」(構成率26.5%)の順に多く、年齢層別では「50歳代」(構成率26.9%)が最も多い。

(25) ダンプカーによる交通事故(P143参照)

ダンプカーによる交通事故の発生件数は38件(全事故の0.6%)、死亡事故は1件(全死亡事故の1.3%)で、前年比では発生件数(-7件)、死亡事故件数(-2件)とも減少した。

事故類型別では「追突」(17件、構成率44.7%)、時間帯別では「7～8時」・「8～9時」(各5件)が最も多い。

(26) 二輪車の交通事故(P144～145参照)

二輪車が関係した交通事故の発生件数は418件(全事故の7.1%)、死者数は6人(全死者の7.5%)で、前年比では発生件数(+10件)は増加、死者数(-2人)は減少した。

このうち原付の発生件数は192件(全事故の3.2%)、死者数は2人(全死者の2.5%)で、前年比では発生件数(-3件)、死者数(-2人)とも減少した。

二輪車乗車中の死者6人中、ヘルメット着用は6人(構成率100.0%)であった。

二輪車による事故件数は82件(全事故の1.4%)、死亡事故件数は4件(全死亡事故の5.1%)で、前年比では発生件数(-13件)は減少、死亡事故件数(±0件)は同数であった。

事故を起こした年齢層別は「青少年」が約4割(36.6%)と最も多く、事故類型別では「車両相互-追突」、原因別では「前方不注意」が最も多い。

(27) 自転車が関係した交通事故(P146～148参照)

自転車が関係した交通事故の発生件数は818件(全事故の13.8%)、死者数は8人(全死者の10.0%)で、前年比では発生件数(-36件)、死者数(-4人)とも減少した。

死傷者数の事故類型別は「車両相互-出会い頭」、原因別では「安全不確認」が最も多い。

(28) 歩行者が関係した交通事故(P149～151参照)

歩行者が関係した交通事故の発生件数は669件(全事故の11.3%)、死者数は33人(全死者の41.3%)で、前年比では発生件数(+12件)は増加、死者数(-7人)は減少した。

死傷者数の時間帯別では「16～20時」が約4割(39.2%)を占めており、年齢層別で

は「高齢者」(36.9%)が最も多く、行動類型別では「道路横断中」、原因別では「横断歩道外横断」が最も多い。

(29) 外国人の交通事故(P 152～153参照)

外国人が関係した交通事故の発生件数は275件(全事故の4.6%)、死者数は2人(全死者の2.5%)で、前年比では発生件数(+32件)、死者数(+1人)とも増加した。

外国人による交通事故の発生件数は147件(全事故の2.5%)、死亡事故件数は2件(全死亡事故の2.5%)で、前年比では発生件数(+16件)は増加、死亡事故件数(±0件)は同数であった。

国籍・地域別発生件数では「中国」が最も多く、次いで「スリランカ」、「タイ」の順に多い。

(30) 踏切事故(P 154参照)

踏切内で列車と衝突した交通事故発生件数は1件であった。

前年比では発生件数(+1件)、死亡事故件数(+1件)とも増加した。

鉄道路線別では「東日本旅客鉄道・常磐線」が1件であった。

(31) 物件交通事故(P 155～156参照)

物件交通事故の発生件数は68,317件で、前年より増加(+1,770件)した。

*物件交通事故の発生件数には、人身交通事故に移行した件数等も含む。

(32) 30日死者(P 157～158参照)

30日死者は11人で、前年より減少(-5人)した。

(33) 交通安全運動期間中の交通事故発生状況(P 159参照)

令和3年中の

春の全国交通安全運動期間中(4月6日～4月15日)

死者数は0人

秋の全国交通安全運動期間中(9月21日～9月30日)

死者数は1人

であった。

2 県内の交通事故年次推移(物件事故を含む)

	人身交通事故				物件事故件数	総件数	人口	自動車台数	人口10万人当たり		自動車1万台当たり			
	発生件数	死亡事故		負傷者数					発生件数	死者数	発生件数	死者数	発生件数	死者数
		件数	順											
昭和22年	160		40	154			2,013,735	3,543	7.95	1.99	451.59	112.90		
23年	161		39	144			2,044,578	3,881	7.87	1.91	414.84	100.49		
24年	196		41	183			2,060,061	4,595	9.51	1.99	426.55	89.23		
25年	295		52	260			2,039,418	6,822	14.46	2.55	432.42	76.22		
26年	417		87	337			2,039,080	9,359	20.45	4.27	445.56	92.96		
27年	362		78	308			2,053,575	13,048	17.63	3.80	277.44	59.78		
28年	515		67	526			2,057,322	18,855	25.03	3.26	273.14	35.53		
29年	496		77	421			2,066,477	22,943	24.00	3.73	216.19	33.56		
30年	749		80	712			2,064,037	25,028	36.29	3.88	299.26	31.96		
31年	1,229		80	1,052			2,059,415	29,863	59.68	3.88	411.55	26.79		
32年	1,236		114	1,216			2,054,565	34,446	60.16	5.55	358.82	33.10		
33年	1,387		142	1,392			2,050,881	41,273	67.63	6.92	336.06	34.41		
34年	1,642		185	1,618			2,046,733	48,139	80.23	9.04	341.10	38.43		
35年	3,412		224	3,427			2,047,024	62,877	166.68	10.94	542.65	35.63		
36年	3,707		226	3,850			2,055,254	85,494	180.37	11.00	433.60	26.43		
37年	4,009		257	3,980			2,062,849	112,839	194.34	12.46	355.28	22.78		
38年	4,749		253	4,602			2,064,914	152,378	229.99	12.25	311.66	16.60		
39年	6,792	16	265	5,826			2,076,621	187,742	327.07	12.76	361.77	14.12		
40年	7,895	14	279	6,713			2,056,154	136,760	383.97	13.57	577.29	20.40		
41年	7,510	12	350	9,309	3,638	11,148	2,056,637	163,273	365.16	17.02	459.97	21.44		
42年	9,039	11	407	11,510	4,511	13,550	2,071,277	203,906	436.40	19.65	443.29	19.96		
43年	10,628	12	420	14,137	5,321	15,949	2,084,963	255,363	509.75	20.14	416.19	16.45		
44年	12,976	11	511	17,628	6,108	19,084	2,118,391	312,623	612.54	24.12	415.07	16.35		
45年	14,092	11	580	19,740	8,265	22,357	2,143,551	373,575	657.41	27.06	377.22	15.53		
46年	14,924	9	633	20,748	9,447	24,371	2,180,835	436,680	684.33	29.03	341.76	14.50		
47年	14,952	8	586	20,662	9,678	24,630	2,210,636	499,564	676.37	26.51	299.30	11.73		
48年	14,010	6	573	19,233	9,923	23,933	2,250,374	568,504	622.56	25.46	246.44	10.08		
49年	11,850	6	480	16,114	9,549	21,399	2,294,443	615,886	516.47	20.92	192.41	7.79		
50年	11,515	5	435	15,493	11,390	22,905	2,342,198	657,995	491.63	18.57	175.00	6.61		
51年	11,040	356	8	374	14,877	10,922	2,378,220	716,639	464.21	15.73	154.05	5.22		
52年	10,342	323	9	338	13,953	11,655	2,415,580	778,332	428.14	13.99	132.87	4.34		
53年	10,239	315	8	331	13,514	13,236	2,461,806	846,391	415.91	13.45	120.97	3.91		
54年	10,528	308	9	316	13,867	17,848	2,508,471	916,290	419.70	12.60	114.90	3.45		
55年	10,264	304	10	317	13,372	18,852	2,558,007	978,112	401.25	12.39	104.94	3.24		
56年	10,161	296	10	315	13,218	20,242	2,593,882	1,038,945	391.73	12.14	97.80	3.03		
57年	10,377	308	10	327	13,474	22,020	2,632,409	1,105,777	394.20	12.42	93.84	2.96		
58年	10,531	324	10	341	13,542	24,942	2,665,239	1,168,166	395.12	12.79	90.15	2.92		
59年	9,886	336	10	354	12,845	27,284	2,690,696	1,226,588	367.41	13.16	80.60	2.89		
60年	10,790	387	5	407	14,024	30,376	2,725,005	1,287,039	395.96	14.94	83.84	3.16		
61年	11,488	359	8	380	14,744	32,167	2,746,310	1,352,728	418.31	13.84	84.92	2.81		
62年	12,727	334	9	351	16,227	37,642	2,769,973	1,421,333	459.46	12.67	89.54	2.47		
63年	13,152	376	10	390	16,942	40,567	2,797,696	1,513,969	470.10	13.94	86.87	2.58		
平成元年	14,022	439	8	462	18,100	44,985	2,826,024	1,603,417	496.17	16.35	87.45	2.88		
2年	14,410	426	9	450	18,522	47,525	2,845,411	1,696,256	506.43	15.81	84.95	2.65		
3年	15,880	437	8	459	20,162	50,724	2,877,242	1,780,174	551.92	15.95	89.20	2.58		

注:1 死亡事故件数は発生件数の内数で、昭和51年から計上。

2 死者数欄の「順」(斜体太字)は、全国ワースト順位。

3 物件事故は、昭和41年から別計上。昭和40年以前の発生件数には、物件事故を含む。

4 全事故件数は、人身交通事故件数と物件事故件数の計。

5 人口は茨城県資料(各年10月1日現在)、自動車台数は国土交通省資料(各年12月末現在)。

自動車台数のうち、昭和39年以前は「小型特殊自動車」を含み「原付一・二種」を含まず、昭和40年以降は双方とも含まない。

6 「総件数」は、人身交通事故発生件数と物件事故件数の合計。

	人 身 交 通 事 故					物件事故 件 数	総 件 数	人 口	自 動 車 台 数	人口10万人当たり		自動車1万台当たり			
	発生件数	死 亡 事 故			負傷者数					発生件数	死者数	発生件数	死者数	発生件数	死者数
		件 数	順	死者数											
平成 4年	19,122	454	8	481	23,281	56,094	75,216	2,904,548	1,851,920	658.35	16.56	103.26	2.60		
5年	20,678	463	5	494	24,766	54,573	75,251	2,926,752	1,910,972	706.52	16.88	108.21	2.59		
6年	21,261	404	9	421	25,281	55,204	76,465	2,949,063	1,975,215	720.94	14.28	107.64	2.13		
7年	21,111	400	9	418	25,748	56,438	77,549	2,955,530	2,042,243	714.29	14.14	103.37	2.05		
8年	22,058	368	7	385	27,808	57,920	79,978	2,968,774	2,109,550	743.00	12.97	104.56	1.83		
9年	21,852	376	4	397	27,435	58,867	80,719	2,981,567	2,157,303	732.90	13.32	101.29	1.84		
10年	23,167	336	7	353	29,528	60,096	83,263	2,993,323	2,193,507	773.96	11.79	105.62	1.61		
11年	23,869	341	8	357	30,512	62,989	86,858	2,998,967	2,228,988	795.91	11.90	107.08	1.60		
12年	25,429	321	8	328	32,613	65,032	90,461	2,985,676	2,267,118	851.70	10.99	112.16	1.45		
13年	25,154	332	6	344	32,264	67,513	92,667	2,991,172	2,300,725	840.94	11.50	109.33	1.50		
14年	24,699	318	7	331	31,622	66,849	91,548	2,992,538	2,328,144	825.35	11.06	106.09	1.42		
15年	23,840	280	9	291	30,858	67,661	91,501	2,992,152	2,342,799	796.75	9.73	101.76	1.24		
16年	23,773	255	11	266	30,870	70,574	94,347	2,991,589	2,369,528	794.66	8.89	100.33	1.12		
17年	23,486	264	6	278	30,488	70,655	94,141	2,975,167	2,420,905	789.40	9.34	97.01	1.15		
18年	22,396	231	11	239	29,261	70,608	93,004	2,971,798	2,436,218	753.62	8.04	91.93	0.98		
19年	20,415	171	11	178	26,710	69,369	89,784	2,970,800	2,449,570	687.19	5.99	83.34	0.73		
20年	18,225	202	6	210	23,508	67,320	85,545	2,968,396	2,460,504	613.97	7.07	74.07	0.85		
21年	16,668	192	7	199	21,634	67,853	84,521	2,967,404	2,465,160	561.70	6.71	67.61	0.81		
22年	16,246	198	5	205	21,102	71,817	88,063	2,969,770	2,473,979	547.05	6.90	65.67	0.83		
23年	15,010	164	9	169	19,547	73,157	88,167	2,956,854	2,491,663	507.63	5.72	60.24	0.68		
24年	14,732	139	11	142	19,448	75,739	90,471	2,945,824	2,526,518	500.10	4.82	58.31	0.56		
25年	13,279	161	10	163	17,281	75,395	88,674	2,933,381	2,546,905	452.69	5.56	52.14	0.64		
26年	12,534	129	11	132	16,460	76,432	88,966	2,921,184	2,571,650	429.07	4.52	48.74	0.51		
27年	11,613	136	11	140	15,135	77,606	89,219	2,916,976	2,584,747	398.12	4.80	44.93	0.54		
28年	10,455	146	8	150	13,441	77,978	88,433	2,907,262	2,602,068	359.62	5.16	40.18	0.58		
29年	9,679	140	9	143	12,344	78,674	88,353	2,896,675	2,614,932	334.14	4.94	37.01	0.55		
30年	8,682	122	10	122	10,965	79,911	88,593	2,882,943	2,625,354	301.15	4.23	33.07	0.46		
令和元年	7,447	105	9	107	9,372	76,728	84,175	2,868,041	2,636,047	259.65	3.73	28.25	0.41		
2年	6,049	84	11	84	7,455	66,547	72,596	2,867,009	2,643,975	210.99	2.93	22.88	0.32		
3年	5,929	79	11	80	7,243	68,317	74,246	2,839,227	2,646,916	208.82	2.82	22.40	0.30		

3 月別死者数の年次推移

	上半期						小計	下半期						小計	合計	全国の死者数	
	1月	2月	3月	4月	5月	6月		7月	8月	9月	10月	11月	12月				
昭和37年	13	23	24	25	16	17	118	15	21	26	27	20	30	139	257	11,445	
38年	33	14	19	22	22	18	128	15	16	25	23	19	27	125	253	12,301	
39年	26	20	13	23	21	18	121	25	17	21	23	32	26	144	16	265	13,318
40年	28	17	19	16	24	15	119	21	29	22	27	30	31	160	14	279	12,484
41年	34	21	22	27	24	25	153	30	37	36	35	30	29	197	12	350	13,904
42年	35	24	32	27	28	27	173	48	35	44	32	34	41	234	11	407	13,618
43年	19	35	44	31	30	32	191	33	35	40	33	30	58	229	12	420	14,256
44年	42	50	37	44	33	35	241	39	45	48	36	44	58	270	11	511	16,257
45年	49	55	53	40	48	36	281	45	54	44	46	52	58	299	11	580	16,765
46年	40	32	65	51	57	53	298	44	61	43	69	57	61	335	9	633	16,278
47年	52	48	53	39	41	34	267	50	47	49	47	67	59	319	8	586	15,918
48年	47	43	61	37	50	43	281	50	45	46	43	62	46	292	6	573	14,574
49年	39	34	46	43	46	40	248	31	27	40	44	35	55	232	6	480	11,432
50年	21	27	43	30	40	41	202	37	37	36	47	49	27	233	5	435	10,792
51年	39	30	34	39	25	26	193	39	37	32	16	22	35	181	8	374	9,734
52年	29	22	33	35	27	29	175	24	26	20	40	31	22	163	9	338	8,945
53年	26	24	41	32	18	24	165	29	28	20	34	26	29	166	8	331	8,783
54年	26	18	25	21	33	21	144	25	24	30	31	31	31	172	9	316	8,466
55年	25	27	19	33	28	30	162	25	31	28	29	20	22	155	10	317	8,760
56年	23	24	30	15	32	26	150	26	29	32	30	24	24	165	10	315	8,719
57年	23	15	36	26	23	27	150	25	26	33	31	26	36	177	10	327	9,073
58年	24	26	24	30	24	27	155	23	36	31	23	30	43	186	10	341	9,520
59年	29	23	24	33	23	29	161	26	25	29	32	32	49	193	10	354	9,262
60年	16	24	32	47	46	26	191	37	33	31	31	43	41	216	5	407	9,261
61年	30	22	35	32	28	28	175	27	37	28	24	36	53	205	8	380	9,317
62年	32	20	28	23	25	28	156	31	35	23	37	36	33	195	9	351	9,347
63年	39	23	43	19	24	25	173	38	34	33	40	35	37	217	10	390	10,344
平成元年	53	36	43	37	31	34	234	37	42	40	34	39	36	228	8	462	11,086
2年	34	19	35	42	43	25	198	37	43	32	50	45	45	252	9	450	11,227
3年	28	28	33	40	41	42	212	45	44	36	41	32	49	247	8	459	11,109
4年	53	39	43	41	38	32	246	37	48	37	46	37	30	235	8	481	11,452
5年	41	53	52	39	34	48	267	41	30	31	40	35	50	227	5	494	10,945
6年	38	24	36	38	31	35	202	28	39	29	40	41	42	219	9	421	10,653
7年	35	40	28	31	30	50	214	24	33	32	31	39	45	204	9	418	10,684
8年	36	36	33	35	21	22	183	38	37	26	37	32	32	202	7	385	9,943
9年	52	24	32	39	32	31	210	30	28	35	34	21	39	187	4	397	9,642
10年	24	31	23	25	34	29	166	27	22	32	28	35	43	187	7	353	9,214
11年	31	34	21	31	35	24	176	31	23	22	36	31	38	181	8	357	9,012
12年	32	18	38	30	23	24	165	21	30	17	16	47	32	163	8	328	9,073
13年	37	26	30	30	32	24	179	33	23	33	21	25	30	165	6	344	8,757
14年	27	28	33	25	27	18	158	20	34	28	29	22	40	173	7	331	8,396
15年	29	25	26	19	27	14	140	22	26	22	23	30	28	151	9	291	7,768
16年	17	15	23	24	20	21	120	21	24	16	25	17	43	146	11	266	7,436
17年	36	18	18	25	24	14	135	29	21	19	17	26	31	143	6	278	6,937
18年	19	14	22	19	19	21	114	16	23	17	20	27	22	125	11	239	6,415
19年	13	12	18	19	17	13	92	15	14	16	10	17	14	86	11	178	5,796
20年	13	18	10	22	18	5	86	11	26	20	20	22	25	124	6	210	5,209
21年	17	18	13	17	24	14	103	18	13	18	19	13	15	96	7	199	4,979
22年	21	12	13	19	10	17	92	15	19	17	22	18	22	113	5	205	4,948
23年	13	16	11	18	10	9	77	13	14	12	16	14	23	92	9	169	4,691
24年	11	12	16	11	10	10	70	10	12	12	11	12	15	72	11	142	4,434
25年	15	11	15	12	13	12	78	13	12	13	10	20	17	85	10	163	4,388
26年	14	11	11	8	5	8	57	16	9	13	17	12	8	75	11	132	4,113
27年	13	11	10	18	8	8	68	13	9	13	17	10	10	72	11	140	4,117
28年	15	20	12	13	12	8	80	7	9	9	13	14	18	70	8	150	3,904
29年	16	9	15	8	7	11	66	14	11	15	11	14	12	77	9	143	3,694
30年	13	9	12	11	6	10	61	7	9	8	13	13	11	61	10	122	3,532
令和元年	11	8	10	9	7	10	55	2	12	7	9	10	12	52	9	107	3,215
2年	12	6	7	6	5	3	39	5	6	4	7	12	11	45	11	84	2,839
3年	7		7	4	5	10	33	4	12	7	7	4	13	47	11	80	2,636

注：合計欄の「斜体文字」は全国ワースト順位。